

【9. 19「ソウル宣言の会」呼びかけ人会・会議録】

作製 若森

開催日：9月19日(金)17:00～19:00

開催場所：明治大学研究等2階第8会議室

出席者：下山さん、柳沢さん、松田さん、丸山さん、井上さん、若森

1. 事務局報告

(1) 賛同団体呼びかけ状況について

① 確認

- ・関西生コン関係団体、パルシステム連合会、パルシステム共済連、生活クラブ連合会、生活クラブ共済連、あいコープみやぎ、関西の共生社会研究グループ、等々。
- ・今後、賛同団体にチラシ等での拡散をお願いする。

② 働きかけを行い検討してもらっている団体

- ・岩手県生協連、グリーンコープ連合、みやぎ生協、東京都生協連、コープ自然派、及び各連合会の会員組織、JC総研、生協総研、等々。
- ・生活クラブ連合会加藤会長に、ネットの議員への働きかけをお願いする。
- ・今後、チラシ等を持参、送付し、再度呼びかける。

③ 今後、労働組合への働きかけも行う

(2) 横浜市は、2014年は参加しないと連絡があった。しかし来年に向けて情報交換したいとの要請が来ている。事務局で対応する。

(3) 生協総研から情報交換したいとの申し入れが有り、事務局で対応する。

- ・ソウル大会には3名参加予定。「ソウル宣言の会」と同行出来ないか打診する。

(4) 東京都生協連に、ソウルの組織委員会から福祉関係で報告者の要請があり、医療生協を推薦しているとのこと。

(5) 11.2 プレフォーラムチラシ(3,000枚)、及び会の封筒(500枚)作成。受領済み。

- ・9月22日の週より関係書類も同封し、関係者に順次送付する。

(6) 11.2 プレフォーラムの持ち方について論議

① 当日の報告集を作成し、ソウルの本大会で配布する。

② 「ソウル宣言の会」として企画ができるならば、その内容に基づいて企画する。

③ 内容について

- ・現在の日本が置かれている状況（原発再稼働、秘密保護法、集団的自衛権等）に絡めて、現実に必要な課題をについて言及する。
- ・その視点は脱原発の展望と地域社会の再生。その一つとして大規模な集中エネルギーシステムから、市民や地方自治体による、地域の特徴を生かした再生エネルギーの展望、それを地域再生に結びつけていく視点。
- ・社会的経済発展の視点から、森林資源など地域資源の有効活用による、再生可能エネルギーによる地域自給型電力の視点、そのことによる地域コミュニティの再生、等々。
- ・ここ数十年の間に地方自治体の多くが消滅するとの報告がなされる中で、総合的な自給型地域再生システムの展望により、それに覆す視点。
- ・これらのことをプレフォーラムの報告者と意見交換しておく。

(7)その他

- ①ソウル大会での「ソウル宣言の会」の企画の可否について問い合わせる。
- ②韓国 icoop 生協が、求禮自然ドリームで20日・21日と企画しているシンポジウムへのパネラーとして1名参加要請があるが、パルシステムと今後、調整する。
- ③ソウル派遣団の団長に関しては、保坂展人世田谷区長をはじめとして、地方自治体の首長、または議員になって頂けないか探る。

2. 「2014 グローバル社会的経済協議会」韓国ツアー（案）

(1) ツアー日程の概要

- ・11月17日(月)羽田空港 OZ (アジアナ航空) カウンター近辺に、8:00 集合、
- ・出発日時：11月17日(月)OZ (アジアナ航空) 1055便、
羽田空港発 10:00～金浦空港着 12:20
- ・帰国日時：11月20日(木)OZ (アジアナ航空) 1065便
金浦空港発 20:00～羽田空港着 21:55

*上記内容で30席、予約済み。なお、明治大学6名のみなさんは別枠です。

(2) 費用の概要＝30名で計算（通訳等は別途）

- ①参加費一名＝100,000円で募集する。募集締切日＝10月15日(水)。
 - ・来週以降、募集要項配布。申し込み書、パスポート写し、及び入金を確認する。
 - *現在の参加予約状況、パルシステム＝5～6名、生活クラブ＝3名、関西＝2名、呼びかけ人＝約10名、他にいくつかの団体が参加、合流を検討中。

②費用概算

- ・航空運賃 54,210円（内訳：航空券代金＝43,500円。羽田空港使用料＝2,570円。燃料特別付加運賃＝5,000円。航空保険料＝200円。韓国空港税等＝2,940円）
- ・宿泊費、移動費、交流会費等、46,000円弱（内訳：ホテル代金3泊（すべてシングルを予定、朝食付き）。夕食兼交流会費（韓国側の招待者を含む）。会議室費、会議参加費、移動用バス代、等々、含む。
- *なお、超過した場合は別途手当て（協力団体）する。

(3) ツアー企画の概要

- ①11月17日(月)13:00～に、金浦空港を出発(貸切バス)～地域づくりで著名な麻浦区のソンミサン地域を散策。
 - パルシステム瀬戸大作氏と、丸山茂樹氏で企画立案する。
 - ・ホテル着。韓国の市民団体、協同組合、研究者らと交流夕食会。
 - 生活クラブ、パルシステム、若森で調整 —— icoop、ハンサムリン、デュレ生協、等々
 - 丸山茂樹氏調整 —— 女性民友会、韓国協同組合学会、農漁村社会研究所、等々、
- ②11月18日(火)ホテル出発～ソウル市庁へ。終日「記念シンポジウム」へ参加。
 - ・9:00～18:00 全体会議 特別企画ディスカッション テーマ別の分科会
 - ・19:00～21:00 ネットワーキング・パーティ（支援センターにて）
- ③11月19日(水)ホテルにてチェックアウト。荷物持参で出発。
 - ・ホテル出発～ソウル市庁へ。会議・シンポジウム参加
 - ・9:00～18:00 会議・シンポジウム 総会閉会式へ参加
 - ・18:00に市庁～チャーターバスにて、原州へ移動 —— ホテル着。

・20:30分～22:00 原州にて韓国の人々との交流夕食会 —— 原州のホテルに宿泊

④11月20日(木)8:00 ホテルをバスで出発。

・原州の団体・施設を見学。(昼食)

・13:00に原州を出発～ソウルへ。ソウルにて見学(生協または、農協店舗)・買い物

・金浦空港へ

(4)韓国側の旅行社について

チャッカソ・ヨヘン(賢い旅行)を韓国の旅行会社とします。「ソウル市社会的企業支援センター」及び「冠岳区の社会的企業支援センター」内に事務所を持ち、社会的目的をもって活動している。8月に希望製作所が視察団を組んだ時に世話をしてくれた会社。

(株)チャッカソ・ヨヘン(Good Travel, Inc.)

地区の街の旅行/国際協力の旅行/旅行デザイン

<http://www.doodtravel>

C.E.O N a , H y o - W o o (ナ・ヒョウ)

事務所：82-2-701-9071～2 FAX：82-2-701-9073

携帯：8210-5162-1414

E-MAIL：n a h y o w o o @ g m a i l . c o m

3. 次回の呼びかけ人会

ソウル大会参加への事前学習会とし、拡大して開催したいと考えています。講師候補は何人か出されていますが、当該者と日程を詰め、決定次第お知らせします。